

清瀬高校 平成30年度【英語表現Ⅱ】年間授業計画

【教科】英語

【科目/講座】英語表現Ⅱ 習熟度別展開授業

【対象】第3学年 1組～7組

【単位数】2

【使用教科書】

Vision Quest English Expression Ⅱ (啓林館)

【使用教材】

Unite Stage 4

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	主語を理解する	日本語との違いを認識する 形式主語を理解して使いこなすことができる 無生物主語を理解して使いこなすことができる 〈標準〉上記項目を理解して、解釈に応用できる 〈発展〉上記項目を理解して、英語による表現に応用できる	a.関心・意欲・態度 b. 表現 c.外国語理解 d.知識・理解 授業態度・参加状況 課題提出 定期考査	2
	自動詞と他動詞	〈標準〉 自動詞と他動詞の違いを理解する 自動詞・他動詞に関する語法について理解する 〈発展〉 上記に加えて、群動詞についても理解して使いこなすことができる	a.関心・意欲・態度 b. 表現 c.外国語理解 d.知識・理解 授業態度・参加状況 課題提出 定期考査	4
5月	文型(SVO, SVOO)	〈標準〉 文型が動詞によって決まることを理解する 他動詞について基本的なことを理解する 〈発展〉 目的語の性質について理解し、他動詞を使いこなすことができる	a.関心・意欲・態度 b. 表現 c.外国語理解 d.知識・理解 授業態度・参加状況 課題提出 定期考査	4
	文型(SVC, SVOC)	〈標準〉 自動詞について基本的なことを理解する 〈発展〉 目的語と目的補語の関係を理解する	a.関心・意欲・態度 b. 表現 c.外国語理解 d.知識・理解 授業態度・参加状況 課題提出 定期考査	4
6月	使役動詞と知覚動詞	原形不定詞、現在分詞、過去分詞の違いについて理解する 〈標準〉 上記項目を理解し、英文解釈に応用できる 〈発展〉 使役動詞と知覚動詞を使いこなすことができる	a.関心・意欲・態度 b. 表現 c.外国語理解 d.知識・理解 授業態度・参加状況 課題提出 定期考査	4
	直接話法と間接話法	直接話法と間接話法の関係について理解することができる 〈標準〉 直接話法と間接話法の文を相互に書き換えることができる 〈発展〉 文章の中で、両話法を適切に使うことができる	a.関心・意欲・態度 b. 表現 c.外国語理解 d.知識・理解 授業態度・参加状況 課題提出 定期考査	4

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	動詞の時制	12の時制について形態と用法を理解する 〈標準〉 基本形と完了形・進行形を理解し、適切に使用できる 〈発展〉 完了進行形についても使いこなすことができる	a.関心・意欲・態度 b. 表現 c.外国語理解 d.知識・理解 授業態度・参加状況 課題提出 定期考査	4
9月	能動態と受動態	態の使い方に関する英語と日本語の違いを理解する 〈標準〉 基本的な受動態を適切に使用することができる 〈発展〉 受動態の慣用的な表現も使いこなすことができる	a.関心・意欲・態度 b. 表現 c.外国語理解 d.知識・理解 授業態度・参加状況 課題提出 定期考査	4
	仮定法	条件を設定して推論を展開することについて理解する 〈標準〉 仮定法過去と仮定法過去完了を適切に使うことができる 〈発展〉 その他の仮定表現や慣用表現を使いこなすことができる	a.関心・意欲・態度 b. 表現 c.外国語理解 d.知識・理解 授業態度・参加状況 課題提出 定期考査	4
10月	助動詞の使い方	動詞にさまざまな意味を付加する助動詞の性質を理解する 〈標準〉 動詞の原形または不定詞を伴う助動詞を適切に使うことができる 〈発展〉 動詞の完了形不定詞を伴う構文についても使いこなすことができる	a.関心・意欲・態度 b. 表現 c.外国語理解 d.知識・理解 授業態度・参加状況 課題提出 定期考査	4
	形容詞と副詞	修飾という概念を理解し、形容詞と副詞の使い方を理解する 〈標準〉 可算不可算の概念、数量を表す表現、形容詞と副詞の文中の位置について理解する 〈発展〉 動詞の分詞構文についても理解することができる	a.関心・意欲・態度 b. 表現 c.外国語理解 d.知識・理解 授業態度・参加状況 課題提出 定期考査	4
11月	関係詞	関係詞の性質や使い方について理解することができる 〈標準〉 関係代名詞の限定用法を理解し、適切に使うことができる 〈発展〉 関係副詞および非限定用法を使いこなすことができる	a.関心・意欲・態度 b. 表現 c.外国語理解 d.知識・理解 授業態度・参加状況 課題提出 定期考査	4
	比較表現	比較に関する基本的な表現を理解し、また適切に使用することができる 〈標準〉 原級・比較級・最上級を用いた基本的な表現を理解することができる 〈発展〉 比較に関係する慣用表現も使いこなすことができる	a.関心・意欲・態度 b. 表現 c.外国語理解 d.知識・理解 授業態度・参加状況 課題提出 定期考査	3

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	否定・強調・省略	否定・強調・省略について理解することができる 〈標準〉 部分否定、否定表現について理解することができる 〈発展〉 否定表現に伴う倒置について、S+be動詞について理解することができる	a.関心・意欲・態度 b. 表現 c.外国語理解 d.知識・理解 授業態度・参加状況 課題提出 定期考査	3
	パラグラフを書く	パラグラフの構成を理解し、表現内容を正しく伝えるために必要な技術を理解し、習得する ・例示の効用 ・比較・対照のコツ ・要点の効果的な伝え方	a.関心・意欲・態度 b. 表現 c.外国語理解 d.知識・理解 授業態度・参加状況 課題提出 定期考査	1
1月	受験講座	受験対策	a.関心・意欲・態度 b. 表現 c.外国語理解 d.知識・理解 授業態度・参加状況 課題提出	3
	受験講座	受験対策	a.関心・意欲・態度 b. 表現 c.外国語理解 d.知識・理解 課題	4
2月	受験講座	受験対策	a.関心・意欲・態度 b. 表現 c.外国語理解 d.知識・理解 課題	4
	受験講座	受験対策	a.関心・意欲・態度 b. 表現 c.外国語理解 d.知識・理解 課題	4
3月	受験講座	受験対策	a.関心・意欲・態度 b. 表現 c.外国語理解 d.知識・理解 課題	2